

委員長 それでは、定刻前ではございますが、全員おそろいのようにございますので再開をさせていただきたいと思えます。 (12時57分)

その前に、先ほど5番 田代議員より神奈川県西地域の2市8町の比較資料ということで提出をお願いしたいということで、資料が届いておりますので、これをお配りをしたいと思えますが、御異議ございませぬか。

(「異議なし」の声多数)

じゃあ、配ってください。

(資料配付)

子育て健康課長 すみませぬ。午前中、先ほど唐澤議員から児童手当の件で御質問いただいた件に、この場でお答えをさせていただきます。先日、児童手当の改正案が決定したということで、1,200万円以上の方廃止というお話ございました。こちらのほうは、令和4年の10月からということになっておりまして、令和3年度の予算上では特に今までどおりということなんですけれども、その中で令和2年度、今1,200万以上の年収の方についてですが、現在1名の方がおられます。以上です。(「ありがとうございます」の声あり)

委員長 どうぞ。

環境係長 午前中の衛生費の木質バイオマス事業の関係で、田代議員より御質問があった中で、健康福祉センターで当初外部から調達するまきの量のお話ございました。その数字なんですけれども、私、手元の資料で69.2立米というお話をさせていただいたんですが、そちらも精査した数字ございまして、60…正しくは66.1立米で、それをトン換算しますと約28トンでございますので、報告書に載っている52.2トンからですね、大幅に乖離しているものではございませぬので、1点訂正をよろしく願ひいたします。

観光経済課長 午前中、御質問いただいた件でお答えできなかったジビエの処理加工施設の冷蔵庫の件でございます。おおむね、前後はちょっとあると思うんですが、1トン。1トンの収容ができるようにと。そこに入る個体数ですが、午前中のちょっと説明にもございましたが、1頭当たりを15キロ換算でやった場合には70頭弱ぐらいのストックが可能なものを現在想定してございます。以上です。(私語あり)

委員長 ほかにも補足説明はないですね。5番委員にお伺いします。この2市8町の比較資料について、説明はいいですか。

田代委員 結構です。

委員長 資料だけでいいですね。

田代委員 貴重な資料、ありがとうございました。あと、すみません。これはもう確定で出ている数字なんですけど、これから町債のほうになった場合に、現時点のこの数字ですね、について質問すると思いますので、財政当局よろしくお願ひします。財政力指数、実質公債比率、財政調整基金の3月末見込みで結構です。年度決算ベースで。ということで質問すると思いますので、御準備をお願いします。以上です。

委員長 よろしいですか。それでは再開をさせていただきます。146ページの教育費から191ページの予備費までの審査を行います。御質問のある委員は挙手をお願いいたします。

寺嶋委員 それでは、1点だけお伺いします。ここには予算書に限ってないんですけども、少人数学級のことについてお伺いいたします。現在、松中と松小の関係だけでいいんですけども、松田小学校は各学年2クラスで、35人以下というふうになってると思いますけど、その辺は。それから、1学年だけ80人以上いて、本来なら40人学級だと2クラスあると少人数にならないので、町が何か県に申請してやっている…35人以下でやると3クラスになってる学年があるようなんですけども、その辺のことについてお伺いします。あとは松田中学校も、これも各学年2クラス、35人以下学級になってると思います。その辺は間違いがありませんでしょうか。それが1点です。

それで、町として県の申請はどのように行われているのか。町、県への申請。35人以下学級でやる場合の要望とか、町として県へのそういう申請なんかはどのようにやってるのかというのをお聞きします。

教育課長 令和2年度松田小学校ですが、現在の4年生が80名でございます。本来ならば、委員おっしゃったとおり2クラスでございますが、少人数の研究ということで、神奈川県に県西教育事務所に申請いたしまして、3学級をお認めいただいております。来年度、その学年が5年生になるんですが、来

年度も3学級ということで、80名は変わらないんですが、それで申請をしております。

手続としましては、教職員、やはり学級ですと教職員の配当がございます、県からの。10月頃からそういった学級の編制の調書とかそういったものがありまして、3学級でやりたいよということで。最終的には4月に出す…4月5日に出す申請でございますが、3学級ということで要望を出しておるところでございます。

中学校につきましては、現在の3年生が80名で、同じく本来ならば2学級ですが、3学級ということで申請をしまして、3学級がお認めいただいている現状がございます。以上です。

寺 嶋 委 員 そうしますと、県への申請といいますか、そういうことでは35人以下学級で。これは教育長が代表でやられるのかね。その辺の考え方といいますか、そういうのもね、多少反映されているのかと思いますけれども、この教育長の今の考え方といいますか、そういうのでね、一つと。それから、町としては独自に予算なんかはつけてないと思い…これでいくと、予算がつけてるのか分かりませんが。全部県費でやっていただいているのかね。その辺のことについて、再度お伺いをいたします。

教 育 課 長 申請書類は教育長の名前ですので、教育長ということで。その間、ヒアリング等もございますので、教育長が対応…県西教育事務所と対応しております。
(「予算」の声あり) 予算につきましては、3学級をお認めいただいておりますので、その1学級分は県費負担ということで、県のお金で先生を雇って…県の給与で雇ってるという状況でございます。

寺 嶋 委 員 終わります。分かりました。

平 野 委 員 今のとの関連で、すみません。この県費以外に町費でそういうのを補助しているようなケースはあるんじゃないかと思うんですが。ちょっと予算書、これどこに出てるのかちょっと分からなかったんですが、そういうケースはあるんでしょうか。教職員、足りない…県でカバーできない教職員。

教 育 課 長 学級、単位に満たないというか、そういった御質問でよろしいでしょうか。それとも、学習支援員。

平 野 委 員 支援員じゃなくて教職員のほうですかね。

教 育 課 長 寄小学校がですね、現在、複式学級が2年生にございます。1、2年生で1学級ということで、その分につきましては、本来ならば町費で見るとここでございましたが、町の働きかけ、要望によりまして、県費の非常勤という形で、1人の学年が2年生にあるんですが、そこに県のお金で非常勤職員ということで担任。来年度につきましても、2年生が3年生に上がりますので、やはり3、4年生で複式学級。1、2年生が1人の…現状では1人の予定ですので、1、2年生でも複式学級ということで。町費の部分については、寄小学校の学習支援員ということで、予算を要求させていただいております。

平 野 委 員 分かりました。

委 員 長 ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

なしと認めます。ないようですので、教育費から予備費は終了といたします。